

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	030201170	予算コード	06090630	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	一次評価	A
事務事業名	生活支援体制整備事業	正規職員数	0.1	国庫支出金	38	有効性	該当なし	29年度については従事者研修を実施したが、30年度以降は生活支援コーディネーターを設置し、地域活動の支援を行い、泉佐野市の地域特性を活かした地域包括ケアシステムの構築を行う必要がある。
担当課	高齢介護課	嘱託職員数	0	府支出金	19	効率性	該当なし	
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0			
	■法律・政令・省令	歳出(千円)		その他	0			
	介護保険法	人件費総額	822	一般財源	865	妥当性	A	
				減価償却費	0	受益者負担	A	
				事業費	100			
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	922	緊急性	D			
実施手法	全部委託	市民1人当たりコスト(円)	9	公的関与	B			
対象	活動指標	H29実績						
不特定の市民	対象数	生活援助サービス従事者研修開催数	2.0	実施主体・委託化	B			
市民				他の事務事業との関連	未入力			
事業の内容				成果指標	H29実績	透明性	B	
地域における高齢者の生活支援等サービス体制整備の推進。		生活援助サービス従事者研修修了者数	65.0	財政健全化計画	該当なし			
				財政健全化の取組	該当なし			
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし	
		生活援助サービス従事者研修修了者一人当たりのコスト	14,184.0					
事業の目的								
市が中心となって、介護、医療のみならず、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。								